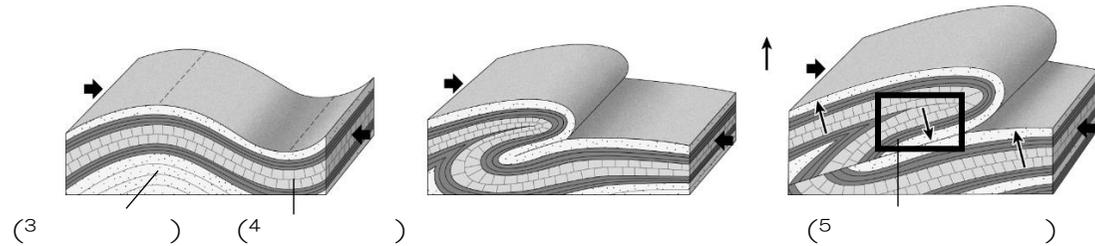


実験：断層や褶曲のモデル実験

地震などの地殻変動が起こると、岩盤に様々な力が加わる。これによって断層や褶曲が生じ、地層の逆転が起こることもある。

◎ 大地に記録されたプレート運動

(1) (1) … 岩石や地層が (2) … られている地質構造。



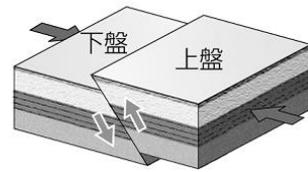
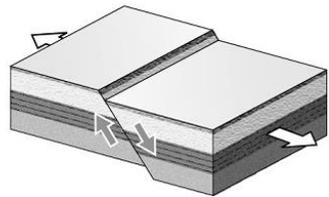
(2) (6) → 岩石や地層が (7) … され、ずれる地質構造。

① (8) …

② (9) …

⇨ 岩盤が引き伸ばされる方向

➡ 岩盤が短縮される方向



ポイント 正断層と逆断層は上盤と下盤がどちらに動いているかに着目して判定する。



• 上盤が (10) …、下盤が (11) … に動いている断層 → (8) …

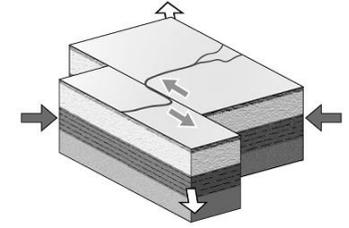
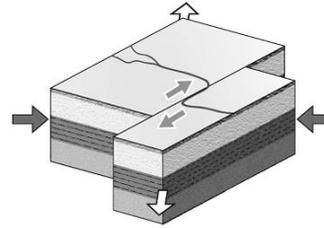
• 上盤が (12) …、下盤が (13) … に動いている断層 → (9) …

(14) … 数十万年以内に繰り返し活動した証拠があり、今後も活動する可能性の高い断層のこと。

③ (15) …

(16) …

(17) …



ポイント 横ずれ断層の左右の判定方法

断層面を挟んで奥の地面が右に移動していれば (18) …、左に移動していれば (19) … となる。

目的

地層に見立てたモデルを作製し、圧縮の力を与えることにより断層と褶曲ができる条件について考える。

準備

- 小麦粉
- ココアパウダー
- 透明ケース
- 地層を押し板

方法

透明ケースの中に小麦粉とココアパウダーの層をつくり、条件を色々変えて横から板で押す。

結果 どのように条件を変えると断層 or 褶曲ができたかを記入しましょう。

考察 今回の小麦粉とココアパウダーの地層において言えること

褶曲：地層が (20) …、(21) … の力で形成。

断層：地層が (22) …、(23) … or (24) … の力で形成。

感想

高校 () 年 () ホーム () 番 名前 ()